

老年看護実習（デイサービス実習） 評価表

実習場所(病院) 実習期間:令和 年 月 日()

G 学籍番号

氏名

目 標	評 価 項 目	学 生 評 価	教 員 評 価
知識・技術	1) デイサービスの役割と機能を理解し、記述できる	3・2・1・0	
	2) 利用者の特性を理解し、記述できる	3・2・1・0	
	3) 生活支援の実際を記述できる	3・2・1・0	
	4) 事前学習から、高齢者の発達課題を理解し、記述できる	3・2・1・0	
	5) 事前学習から、高齢者の身体的・精神的・社会的特徴を理解し、記述できる	3・2・1・0	
	6) 高齢者の表情や言動を観察し、生活への思いを記述できる	3・2・1・0	
	7) 高齢者の特徴(身体的・精神的・社会的)をふまえた人間関係構築方法・コミュニケーションを考察し記述できる	3・2・1・0	
	8) 高齢者の状態や状況に応じたコミュニケーションを実施し、評価できる	3・2・1・0	
	9) 高齢者の持てる力を生かした援助の必要性や、高齢者の生活を支える援助方法について理解し、記述できる	3・2・1・0	
	10) 個別に応じた日常生活援助を考え、安全・安楽・自立に配慮し、指導のもと実施できる	3・2・1・0	
	11) レクリエーション、リハビリに参加し、利用者の反応を記述できる	3・2・1・0	
	12) 保健・医療・福祉の連携について考えられ、看護者の役割を記述できる	2・1・0	
	13) 高齢者への看護者の関わり方から、デイサービスでの看護者の役割を記述できる	2・1・0	
	14) 高齢者の人権・プライバシーについて考えられ、尊重した態度で接することができる	3・2・1・0	
態 度	15) 時間と規則を遵守し、信頼関係を築くための関わり方ができる	2・1・0	
	16) 適切な時期に、連絡・報告・相談ができる	2・1・0	
	17) 挨拶や学生としての適切な行動と言葉遣いができ、他者からの評価を受け入れ、振り返りができる	2・1・0	
	18) グループメンバーと協力し合える	2・1・0	
	19) 受け持ち以外の対象へも関心を示し、カンファレンスで積極的な意見交換ができる	2・1・0	
日時/理由		実習評価点	点/50点
遅刻	回	学生評価	
早退	回	教員評価	
欠席	回		

評価基準 【1～11、14項目】
 3: 指導なしでできる 2: 指導にておおむねできる
 1: 指導にて一部できる 0: できない
 【12、13、15～19項目】
 2: 積極的にできる 1: 指導後にできる 0: できない

 学生サイン

 教員サイン